

バラスト水処理装置【ATPS-BLUE_{sys}】の状況

パナソニック環境エンジニアリング株式会社（本社：大阪府吹田市）が開発・製造・販売するバラスト水処理装置（Ballast Water Management system : BWMS）ATPS-BLUE_{sys}の最新状況をお知らせします。

■アメリカ沿岸警備隊（United States Coast Guard : USCG）による規制への対応

1. 進捗

- 2016年11月 独立試験機関（Independent Laboratory : IL）である DNV・GL と契約
- 2017年07月 英文契約書（Letter of intent : LOI）提出
- 2017年09月 AMS（Alternate Management System : AMS）取得
- 2017年12月 DNV・GL による事前評価試験（Readiness evaluation）終了

本試験は、今後陸上試験および船上試験を実施するにあたり、基本的な機能が USCG 規制に耐えるかを事前に評価・確認するための試験。USCG 用に作られた試験機ではなく、実際に船舶に搭載された BWMS にて本試験を実施し、機能の有効性を確認。



Fig1. Function testの様子（実際に搭載された BWMS の確認）

2. 予定 (USCG 型式承認取得までのプロセス)

- 2018 年 01～02 月 国内での USCG 試験機の試運転調整 (現在、試験機の製作中)



- | | |
|--------|--|
| 1.処理能力 | USCG : 200 m ³ /h (IMO : 250 m ³ /h) |
| 2.処理方式 | インライン電気分解+攪拌 (フィルターレス) |
| 3.サイズ | 20 フィート コンテナ内設置
総重量 : 10ton (BWMS : 4ton) |

- 2018 年 03 月～2019 年 03 月 陸上試験および船上試験実施
 - ・ 船上搭載型試験機のため同時試験進行が可能 → 試験日程の短縮。
 - ・ 本期間中に環境試験を随時実施予定。
 - ・ 改正 G8 への対応も本試験にて同時進行。
- 2019 年 06 月 USCG 型式承認取得見込み

以上

当社 BWMS は、高い処理性能を確保しつつ、電気分解では必要な水素ガスの安全対策を順次、進化させています。詳細な内容、技術的なご相談等ございましたら、お問い合わせ下さい。

【お問い合わせ先】

パナソニック環境エンジニアリング株式会社
船用装置エンジニアリングユニット 営業グループ

郵便番号 : 108-0075
住所 : 東京都港区港南2丁目12番26号
港南パークビル3F
TEL : 03-3472-2478
FAX : 03-3472-2492
担当者 : 中村、中澤

本書からの無断の複製などは、固くお断りします。